

健康メモ

第36回

新型マンモグラフィー装置の導入にあたり

診療放射線技師 松原 誠

当院では、5月22日に最新のマンモグラフィー装置に更新いたしましたので、マンモグラフィーについてお話させていただきます。

マンモグラフィーとは、乳がんを診断する方法のひとつで、乳房専用の撮影装置と、専用のフィルムを使用したレントゲン撮影です。触っても判らないような早期の小さな乳がんはもちろん、しこりを作らない乳がんを白い影（腫瘤影）や非常に細かい石灰砂の影（微細石灰化）として見つけることができます。悪性の病気だけでなく、良性のものも見つかります。



松原 誠



どのように撮影するかといいますと、乳房を透明な板で挟みながら圧迫して、上下方向から1枚、左右方向から1枚（合計2枚・両方の乳房を撮影する場合は合計4枚）撮影します。乳房を圧迫しながら薄く均等に広げることによって、乳腺組織の重なりを上げ、小さなしこりも鮮明に写すことができます。また、薄くする事により少ないレントゲンの量で乳房の中をより鮮明に見ることができます。圧迫は良い画像を得るためと、病気を見つける上でとても大切です。ただ、圧迫の際に圧迫感・痛みを伴う場合があります。痛みの感じ方は人により異なりますが、体の力を抜く事で痛みは減少することもあるようです。

検査を受ける時期については、排卵後から月経が始まる頃までに卵巣から分泌される女性ホルモンの影響によって、乳房がしばしば硬くなったり痛みを感じたりします。なるべくこの時期は避けて、月経開始後、約7日から10日の乳房が柔らかい時期が最適といわれています。

また視触診と超音波検査も、乳がんを調べる大切な方法です。マンモグラフィーを視触診と併せて行った乳がん検診は視触診だけの検診に比べて、2~3倍の乳がんの発見が可能だそうです。超音波検査は乳腺組織の多い若い方に向いているといわれています。

当院では東松島市の人間ドック（乳がん検診を含む）の指定医療機関になっております。この機会に新型の装置を用いて、皆様の健康管理にお役立て下さい。



川島 隆太

入場無料!



先生のお話を聞いて脳を鍛えてみませんか?

「いきいき脳体操」「脳を鍛える大人の計算ドリル」などでおなじみの東北大学の川島隆太先生が、やってきます。専門分野はヒトの脳活動の仕組みの解明、研究と応用で、テレビや雑誌、近年はゲームソフトの分野でも活躍されています。皆さんも川島先生の話しを聞いて、脳を鍛えてみませんか?

●テーマ「脳を知り、脳を鍛え、ボケを防ぐ」

●講師 川島隆太先生（東北大学未来科学技術共同研究センター教授）

●日時 6月27日 火曜日 午後6時30分～午後7時30分

●場所 東松島市コミュニティーセンター

言葉つなぎコーナー

日頃思っていること、感じたことなどを五七五で表してみましょう。季語などの形式にとらわれることなく、思い浮かんだ言葉をつないでみて下さい。

- ・犬好きの イキイキ受けて 幾年月 今病床に めいぐるみと語る
- ・病み過ぎて 入院も六たび 二十余とせ 慈愛うるわしく みなやさしかりき

（入院患者 HS 様）

評：自分の人生の受容とそのなかで生きている喜びの心がよく表わされており、またその感動を現実世界の物や動物に託して素直に表していることに心がうたれます。

職員紹介 第57回

◆ 業務員の紹介

桑島とく子:入社して8年目になります。

西病棟廊下と待合室を行ったり来たり掃除していますので、1日に何度もお目にかかることがあると思いますが、お気軽に声を掛けて下さい。

“いつも笑顔で挨拶”をモットーに頑張っています。これからもよろしくお願いします。

佐々木敬子:こんにちは。本館3階病棟の清掃を担当しています。

患者様に「きれいな病院ですね」「毎日ありがとう」の言葉を頂くと、忙しい中にも笑顔になり、日々頑張っています。

小野寺和子:本館2階病棟を担当しています、小野寺です。

患者様に「ありがとう」と声を掛けられると、ついうれしくなってしまうので、これからも日々がんばりますので、よろしくお願いします。



佐々木敬子

桑島とく子

小野寺和子